

# ごうちゃんひろば

知ろう 好きになろう 東十郷

次の10年へ



10月20日(日)『鉄道フェア2024』



東十郷の地区



## 東若宮

HIGASHI  
WAKA  
MIYA



東十郷「いいね風景」「いいね人物」を下記まで教えて下さい。

### 🔍 地区の紹介

東若宮区は、東十郷地域の東南の方に位置し、世帯数47軒の集落です。地区の裏手には、丸岡方面へと田園風景が続き、のどかで住みやすい住宅街です。西側を走る県道南横地芦原線沿い(旧十郷用水跡スペース)では、健康増進の為ウォーキングする方や、小さなお子様と遊ぶ若いご夫婦を、よく見かけることがあります。

### 📅 行事/イベント

東若宮区子供会の活動として

4月 新入生歓迎会

8月 夏のレクリエーション

→今年は、東若宮区公民館(ふれあい会館)にて、製作ランプシェード作りやゲーム大会を行いました。

12月 クリスマス会

このようなイベント活動を、一年を通して行っています。 令和6年区長



東十郷まちづくり協議会

〒919-0511 坂井市坂井町長畑 25-11-1  
東十郷コミュニティセンター内 東十郷まちづくり協議会 TEL: 66-4567 FAX: 50-3083  
E-mail: jugo-p@mx3.fctv.ne.jp (お問い合わせやご意見・ご感想もこちらまでお気軽にどうぞ)  
http://www3.fctv.ne.jp/~jugo-p ※この冊子に掲載をご希望の方はふるってご応募ください。



**出張! お城EXPO in 坂井・丸岡城2024  
丸岡駅でおもてなし  
お菓子くばりと駅カフェ開催!!**

10月12日(土)13日(日)「城熱の祭典」が丸岡城で開催されました。ハピライン丸岡駅から会場までシャトルバスが運行されるということで、駅内を和(お城)バージョンに華やかに飾り付けして、電車でお越しいただいた方々に「ようこそ丸岡駅へ!」という思いをこめて、まち協でお菓子くばりとコーヒーとお茶でおもてなしさせていただきました。シャトルバスの出発時間までの短い時間でしたが、県外からお越しいただいたお城ファンと「初めて福井にきました」「丸岡城はカッコいいですね」「バスを待つ時間に地元の人とコーヒーを飲みながらお話できてよかった」と言っていた、思いがけない駅カフェに喜んでいただけました。

**駅舎でコンサート**

10月5日(土)「駅舎でコンサート」(まち協・教育文化部主催)をおこないました。今年は久々のお昼からの開催で、このコンサートを毎年楽しみにしてくれている人で会場はいっぱい。坂井コーラスさんのさわやかな歌声、コカリナパストラレさんの素朴な音色、コモドくらぶさんによるオカリナの優しい響き、ヴィヴァーチェさんの竖琴の清らかな音色、そして西山さんによる民話2本立て。坂井町に伝わる「嫁のちえ」の朗読では会場いっぱいの爆笑の渦。とても楽しいひと時となりました。



**丸岡駅舎DE**



**駅舎 de 作品展**

9月24日、ハピライン「丸岡駅」の「ごうちゃんギャラリー」で、東十郷小学校の1, 2, 3年生と坂井中学校の1, 2, 3年生の作品の展示をおこないました。電車を待つお客さんの目を楽しませてくれていました。



**丸岡駅誕生127周年  
記念万寿配り**

9月20日は丸岡駅誕生127年目の記念日です。それをお祝いして127個の紅白の饅頭を配りました。同時にまち協の「駅にぎわいワークショップグループ」のみなさんも、「よりよい、丸岡駅をめざして!」のチラシを配り、アンケートへの協力をお願いしました。



**「より良い丸岡駅を目指して!」  
アンケート中間報告**

東十郷まちづくり協議会「駅にぎわいワークショップグループ」では、「よりよい丸岡駅・駅周辺をめざして!『あなたのこうなったらいいね』をきかせてください」をテーマに、9月20日から10月31日までアンケートを実施しました。小学生から80代の幅広い年代180名の方が、アンケートに答えてくださいました。お礼申し上げます。自由記述もたくさん書いてくださり、重ねてお礼申し上げます。このアンケートの結果は次号の「ごうちゃんひろば」に掲載します。

(3月下旬全戸配布)



**まち協サポーターとして活動しませんか?**

年をとってるんだけど大丈夫かしら

もちろん大丈夫。高齢の方はたくさんいるし、このような活動ですから!

- いろいろなイベントのお手伝い
- できる活動だけでOK
- 都合のつく日時だけでOK

これならできるわ。申し込みはどするの?

TEL : 66-4567 FAX : 50-3083  
Mail : jugo-p@mx3.fctv.ne.jp 窓口にて申込書が置いてあります

アナタもワタシもまち協の一員です





# Check! ごうちゃんNEWS

## まち協研修ツアー 「十郷用水・十郷橋の源を尋ねて」

9月30日(月)、「十郷用水・十郷橋の源を訪ねてみませんか?」という企画で、まち協で参加者を募ったところ、23名の方々から応募があり、坂井平野を流れる用水を一手に管理している「九頭竜川鳴鹿土地改良区」と「十郷橋」を71年前に竣工した、敦賀市にある「(株)日本ピーエス」さんを訪ねてきました。

「十郷橋」の生みの親、日本ピーエスさんでは、社長さんが出迎えてくれて、「十郷橋は私たちの会社の出発点、東十郷の方々に愛されているのはとてもうれしい」と話してくださいました。「わたしたちの方こそ、毎年日本ピーエスさんの新入社員の方が「十郷橋」に来て除草、清掃をしてくださることに感謝しています」とお伝えしました。

お昼は赤レンガ倉庫で、それぞれ美味しい海鮮丼などをいただきました。とても意義ある秋の研修ツアーとなりました。



九頭竜川鳴鹿土地改良区にて

10月2日付け 福井新聞にその時の様子が記事になる。



パイプライン後、お米の一等米比率があがり、塩害の被害もなくなったそうです。



「橋のミュージアム」で橋の歴史を教わる。あちこちに「十郷橋」の文字がある。

## おめでとう!!

### 県中学生郷土壁新聞コンクール 知事賞

福井大付属義務教育学校8年(長屋さくら台区) 坪川心優(みひろ)さん

知事賞に選ばれた坪川さんは、県全体の人口減少に着目し県庁の対策や、県内にUターン移住した女性の思いを取材。

「地方は都会のようになるべきかという疑問からテーマが決まりました。読む人に、福井の良さを実感してもらえ新聞を心がけました。」と答えてくれました。



### 第48回福井県子ども会 壁新聞コンクール 個人・きょうだいの部 優秀賞

東十郷小学校2年(東若宮区) 盛岡蒼(あおい)さん

受賞してとっても嬉しかったです。新幹線と子ども会のランプシェード作りの記事です。調べてみるといろんな新幹線が走っていることがわかりました。子ども会でランプシェードを作ったり、みんなでご飯食べたりしたのも楽しかったです。

蒼さんの家から新幹線が走っているの見えるそうです。「新幹線、乗ったことあるの?」の質問には、蒼さん「新幹線はまだ乗ってないけど、いつか新幹線に乗ったら新幹線の窓から家を見てみたい」と答えてくれました。



### 鉄道フェア 2024

10月20日(日)、今年も鉄道フェアを開催しました。毎年このイベントを楽しみにして待っていた、ちびっ子や鉄道ファンで会場は朝から大にぎわい。ハピライン福井、JR西日本様からたくさん景品を頂き来場されたみなさんに配りました。中では、鉄道模型(Nゲージ・HOゲージ)プラレールの走行会。外では、坂井高校さんからお借りしたミニ北陸新幹線が走りました。

### 越前カンタケ講習会

11月14日(木) まちづくり協議会・生活環境部会による、恒例の「越前カンタケ講習会」がおこなわれました。越前カンタケは福井県特産ブランド品の認定を受けた、口当たりの良い味わいのきのこ(ヒラタケ)です。

この時期になると楽しみにしていっしょの方が多く「いつやるんやの?」「まだかの?」という問い合わせが多く寄せられます。収穫が楽しみです。



### 健康福祉講演会

11月17日(日)に東十郷ふくしの会との共催で、健康福祉講演会を行いました。災害看護研究所の山田和人さんから、「災害時に必要な取り組み」と題して、東日本大震災や能登半島地震の状況を知るとともに、常に災害を想定して、防災対策しておくことの大切さを教わりました。

次に、包括支援センターから、介護保険制度について、仕組みや、認定から利用の流れについて説明を聞きました。誰もが申請する側にも受ける側にもなりうることで、熱心に話を聞いていました。

身近な物で応急手当



# 読書の秋

東十郷小学校の子ども達は、朝の読み聞かせで、こんな本(絵本)と出合っています。



私たち、地域のボランティアが読み聞かせしてまーす！  
地域には、恵まれていることに図書館があります。  
これらの本を借りて一緒に読むのもいいですね。



このほんよんでくれ  
ふとんがふつとんだ  
空とぶライオン  
りんごりらっば

五年生

かたあしだちようの  
エルフ  
あらしのよるに  
がつこうにまにあわない  
しにがみさん

五年生

半日村  
注文の多い料理店  
ももも すももも  
せかいでいちばん  
つよい国

六年生

なまえのないねこ  
みんなうんち  
めくろのさんま  
セロ弾きのゴーシュ  
雨ニモマケズ

六年生

へんしんおんせん  
あかまるちゃんと  
くろまるちゃん  
よくばりすぎたねこ

あすなろ

うかぶかな？  
しずむかな？  
Dear Zoo  
しゃっくりがいこつ

あすなろ

しゅくだい  
しろくまのパンツ  
いつもちこくの  
おとこのこ  
ほんほこあめふり  
すいか！  
うごきません  
ほくだんごむし  
ふるやのもり

三年生

トラのじゅうたんに  
なりたかったトラ  
にじいろのさかな  
おかえし  
王さまの耳はろばの耳  
おじさんのかさ  
Dear Zoo  
しゃっくりがいこつ

三年生

ふるやのもり  
トラのじゅうたんに  
なりたかったトラ  
うごきません  
1年1組  
せんせいあのね

四年生

うかぶかな？  
しずむかな？  
おかえし  
王さまの耳はろばの耳

四年生

バンドろほう  
しろくまのパンツ  
がまんのケーキ  
りんごりらっば

一年生

カメは200さいまで  
いきる？  
つきよのくじら  
だんまりごおろぎ  
パンダくんのおにぎり

一年生

せかいいち  
おおきなうち  
オバケや  
ほんとだってば！

二年生

だるまちゃんと  
てんぐちゃん  
アレクサンダと  
ぜんまいねずみ  
いもころりん

二年生

皆様の子どもの時代の本の思い出聞かせてください！

「あれ、面白かったなあ」「今も忘れられないな」など本にまつわる思い出やお薦めの本(絵本)名などお寄せください。

FAX: 50-3083 Mail: jugo-p@mx3.fctv.ne.jp 窓口に



## 芸術の秋を楽しもう！ 「越前ウインドアンサンブル」 オータムコンサート

11月24日(日)、イネス交流ホールにて、まちづくり協議会主催で、越前ウインドアンサンブルさんのオータムコンサートを開催しました。越前ウインドアンサンブルさんは20数年にわたり練習拠点として東十郷コミセンを利用しており、その縁でコンサートの開催をお願いしたところ、快く引き受けてくださり、この「オータムコンサート」が実現しました。ディズニー、ドラえもんから演歌、時代劇メドレーと多岐にわたり小さい子から年配の方まで、飽きさせない工夫、仕掛けも色々あって、会場いっぱい詰めかけたお客さんも大満足の楽しい秋の午後のコンサートとなりました。

### AR ... このマークって？

- 1 下記のQRから無料のアプリ『COCOAR』をダウンロードします。
- 2 スキャンのボタンを押します。
- 3 [AR] マークが付いている写真を、カメラ内に収まるようにスマホをかざして見てください。次のページでも使用します。

iOS  
AppStoreで  
[COCOAR]と検索。  
もしくは右記QRから。



AndroidOS  
Google Playで  
[COCOAR]と検索。  
もしくは右記QRから。



## 東十郷コミセンロビーを飾った 「ストレリチア」

10月から11月にかけて、コミセンロビーに「ストレリチア」という珍しい生花が飾られました。極楽を飛ぶ美しい鳥のように見えることから「極楽鳥花(ごくらくちょうか)」とも呼ばれるそうです。この「ストレリチア」をコミセンに持ってきてくださったのが、福島区の宮田英機さんです。今から30年ほど前に知り合いから頂いた5株ほどの株を丁寧に大切に育てて今では50株ほどになったそう。これからもお元気で、来年も再来年も続けてコミセンに飾りに来てくださいね。







「東十郷地区」

ごうちゃんの

ディープ過ぎる

シリーズ No.6

ふるさと豆知識

朝卓球昼は点茶に孫の守  
夜歌詠みて余生を生きる



No.5 若松 静榮さん



▲足腰丈夫なうちにと今とても熱中している卓球。  
▲「駅舎でコンサート」での司会進行役。もう慣れたもの。  
▲「静和会」若松社中「コミセンふれあいまつり」にて



駅前区「十郷橋」付近 旧北園街道を北湯・吉崎に向かう



吉崎まであと少し... だけど足が痛い



五本区 古川さん宅に「お立ち寄り」



古川家の庭にある、蓮如上人がお座りになつたと言われている「御石」

蓮如上人御影道中

四月二十三日、「十郷橋」の「せせらぎ水路」辺りを歩いていたら、遠くから「蓮如上人様のおとーおりー」の音が聞こえてきた。声のする方を見ると、大勢の人が車を引つ張っていたよ。車の上には金色の祠が見える。この行列は一体なんの行列だろう? ちよつとついて行ってみよう! えっ... 歩くスピードが速いぞ! 待ってー息をきらしながらおいかけた! 「どうしてこんなに早く歩くの?」と聞くと一時間に六キロ近く歩くんだったってーそりゃ、速いわけだ。四月十七日に京都市の東本願寺を出発し、この日の夜には吉崎に着しなくてはいけなそうだよ。全行程二四〇キロ。東十郷地区まで二二〇キロぐらいかな。ご無事で着くといいなあと思いつつ、御影道中の皆さんを見送ったよ。

蓮如忌 (4/23~5/2) の間、吉崎御坊跡公園は八重桜の見ごろを迎えます。地元の人はこの桜を、蓮如様のご滞在の間に見ごろを迎えることから「蓮如桜」と呼んでいます。素敵だね!!



「人生の午後の時間」を大切に生きたい

今回、「いいね人物」に登場していただくのは、宮領区在住の若松静榮さん(七十九歳)です。冒頭の歌が若松さんのすべてを物語っているようですが、若松さんほどアクティブに多方面に活動なさっている方はいないのではないのでしょうか。三十八年間の教職を退いた後は、市教育委員・市文化協議会を務め上げ、現在はお茶・卓球・オカリナ・短歌・県の結婚相談員・小学校での読み聞かせ、そしてまちづくり協議会での活動など。それら活動の原点となっているのは、「人生は時間であり、そのかけがえのない時間は人々のために」という、聖路加国際病院名誉院長、故日野原重明氏の言葉にあるそうです。そして、人生の午後の時間(六十歳から)を丁寧に大切に生きたいと思つたようになったそうです。

「和敬清寂(わけいせいじゃく)の心」

いろいろな活動の中で、もう五十年以上続けているのが、「茶道」です。自宅稽古、出稽古、学校茶道(中学部活動、小学校クラブ)、コミュニティセンター茶道教室等と幅広く指導しています。大切にしているのは、茶道の教え「和敬清寂」。「和の心、敬いあう心、清らかな心、動じない心」を生徒たちに教えているそうです。

記念歌集「さんかいしゅう山懐集」の発刊

若松さんはまた「丸岡短歌会」の会長もなさっており、昨年当会の六十周年を記念して、歌集「山懐集」を発刊し、市内図書館やコミセンに配布されたとか。一度手に取ってくれたら嬉しいとおっしゃっていました。

ボランティア活動

積極的にを行っている施設訪問。オカリナ演奏、歌唱、手遊び等、豊かで楽しい時間を持っていただくぞつ。心をつないで

「人とつながることは何ものにも代えがたい幸せなこと。今後とも他面にわたつてつながりを大切に豊かな人生を送っていききたい。」との言葉でこのインタビューを締めくくってくれました。

